

<令和6年度 上半期>

外国にルーツを持つ子どもの教育に関して、以下の通り、千葉県下の教員を対象とした研修を行いました。

千葉県総合教育センター研修

「外国人児童生徒等教育の指導と支援」初級研修 第1回研修

異文化とどう向き合うか－異文化理解と対応－

研修のねらい:

自己の持つ文化的枠組みや先入見に基いた判断に気づき、自己のコミュニケーションスタイルを見つめ直す。

文化的・言語的背景等の多様性がもたらす違いに気づき、さまざまな事象に対する多角的なものの見方を養う。

日 時: 令和6年5月27日(月)13:20~16:10

場 所: 千葉県総合教育センター 本館 映写ホール

対象者: 34名

学校・学年・学級で帰国・外国人児童生徒等が在籍している学級等を担当することが1年目の教員(教諭・講師)。小・中・義務教育学校教諭で各教育事務所長より推薦された者及び高等学校・特別支援学校で学校長より推薦された者。

概 要: 講話1: 日本に暮らす在留外国人の現状、外国人児童生徒の受け入れの現状

講話2: 異文化対人行動のメカニズム、異文化理解と対応

グループ協議: 事例の共有、分析

グループの発表、全体協議

千葉県総合教育センター研修

令和6年度 外国人児童生徒等教育の指導と支援者

ステップアップ研修 第1回研修

外国にルーツをもつ子どもの思考の発達と言語習得

研修のねらい:

外国人児童生徒等の言語習得と思考の発達の関係を知る。

さまざまな観点から事例を読み解き、多様な対応策を模索する。

日 時: 令和6年8月8日(木)13:20~16:10

場 所: 千葉県総合教育センター 本館 A602

対象者: 外国人児童生徒等教育への指導と支援の経験がある2年目以上の教員(教諭・講師)18名

概 要: 講話: 外国にルーツをもつ子どもの思考の発達と言語習得の関係

グループ協議: 事例の共有、分析

グループの発表、全体協議

令和6年度 千葉県総合教育センター研修 外国にルーツをもつ子供の現状と支援の在り方

研修のねらい:

外国にルーツをもつ児童生徒の支援や指導に求められる知識や考え方を提供し、多様な背景をもつ児童生徒の教育の在り方を考える。また、その一連のプロセスを通して、教師自身の異文化対応力の向上を図る。

日 時: 令和6年8月 21 日(月)

(午前の部 9:20~12:00 午後の部 1:20~16:10)

場 所: 千葉県総合教育センター メディア棟4階 C402

対象者: 教職経験1年を経過した小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校の教員で本研修を未受講の者 60名(午前の部:30名、午後の部:30名)

概 要: 講話: 日本における在留外国人の現状、外国にルーツをもつ子どもとは一現状と課題、
教育課題解決のための基礎理論の理解
グループ協議: 事例の共有・分析
発表・全体協議

令和6年度 千葉市 外国人児童生徒指導担当者研修 (5回シリーズ) 第3回目まで終了

研修のねらい:

R5年度で取り上げた研修課題に関わる個々の具体的事例を取り上げ、意見交換しながら事例分析をしていく。それら一連の作業を通して、自身に対する気づき、他者理解、共感性、洞察力といった、異文化事態で求められる資質や能力を向上させていく

対象者: 外国人児童生徒等日本語指導担当教諭 25名、日本語指導通級教室講師 5名、
外国人児童生徒指導協力員 16名、日本語ボランティア(JSL)8名

概 要:

第1回 導入 外国にルーツをもつ子どもへの対応 - 昨年の学びをもとに -

日 時: 4月 18 日(木) 15:00~16:30

場 所: 千葉市立高浜第一小学校

第2回 事例分析-異文化との出会い - 異文化間対人関係における心理と行動の理解 -

日 時: 7月 25 日(木) 13:30~16:30

場 所: 千葉市教育会館 306、307

第3回 事例分析-子どもの思考の発達と言語習得の関係

日 時: 8月 19 日(月) 13:30~16:30

場 所: 千葉市教育会館 306、307